

一般入試前期A日程1日目

世界史

I (配点 48)

次の文を読み、(1)～(7)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

古代の西アジアでは、ゾロアスターによってゾロアスター教が創始された。ゾロアスター教はササン朝の時代に国教とされ、教典の『』が編纂された。最後の審判などのゾロアスター教の教えは、ア)ユダヤ教やイ)キリスト教に影響を与えた。ゾロアスター教は中国にも伝わり、とよばれた。3世紀になると、宗教家のマニがゾロアスター教・キリスト教・仏教の要素を融合したマニ教を創始した。マニ教はササン朝第2代のウ)シャープール1世によって保護されたが、その後は弾圧された。マニ教は西方では北アフリカ、東方では中央アジアや中国にも伝えられた。『神の国』(『神国論』)を著した北アフリカ出身の教父は、キリスト教に回心する以前はマニ教を信仰していたことでも知られる。

古代のインドでは、アーリヤ人の社会が形成されていく過程で、ヴァルナ制の最上位に位置するバラモンがつかさどるバラモン教が成立した。ガンジス川流域で商工業が発展し、多くの都市国家が形成されるようになると、祭式至上主義のバラモン教を反省する動きが起こり、新しい宗教が生まれた。ガウタマ=シッダールタ(尊称はブッダ)によって開かれた仏教は輪廻転生からの解脱を説き、によって開かれたジャイナ教は禁欲的な苦行と徹底的な不殺生を説いた。これらの宗教はヴァルナ制を否定し、保守的なバラモンの支配に不満を持つ王侯や商人階層に支持されてインド全域に広がった。マウリヤ朝の最大領域を築いたは仏教に帰依し、仏典の結集(編纂)を行った。紀元前後には、菩薩信仰を特徴とする大乘仏教がおこり、その教理は2世紀頃にによって体系化された。エ)グプタ朝の時代になると、ナーランダー僧院が仏教教学の中心となり、オ)中国から訪れた僧もここで学んだ。グプタ朝の時代には、シヴァ神やヴィシュヌ神などの神々を信仰するヒンドゥー教が社会に定着するようになった。交易などを通じてインドと交流したカ)東南アジアでは、仏教やヒンドゥー教などインドの宗教や文化が伝えられ、受け入れられた。

(1) ～ に当てはまる適切な語句を、解答群1からそれぞれ1つ選べ。

解答群1

- | | | |
|----------------|------------|----------|
| ① アショーカ王 | ② カニシカ王 | ③ エウセビオス |
| ④ 竜樹(ナーガールジュナ) | ⑤ アウグスティヌス | ⑥ ナーナク |
| ⑦ カーリダーサ | ⑧ ヴァルダマーナ | ⑨ アヴェスター |
| ⑩ シャクンタラー | ⑪ 祇教 | ⑫ 景教 |

(2) 下線部ア)に関連して、ユダヤ教成立以前のヘブライ人の歴史に関する a・b の記述の正誤の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 7

- a ヘブライ人の王国は、ダヴィデ王・ソロモン王のもとで栄えた。
- b ユダ王国の住民がバビロンに連行されるバビロン捕囚が起こった。

- ① a - 正 b - 正 ② a - 正 b - 誤
- ③ a - 誤 b - 正 ④ a - 誤 b - 誤

(3) 下線部イ)に関連して、キリスト教に関する次の a～c の出来事を年代の古い順に並べた場合、最も適当なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 8

- a ユリアヌス帝によってキリスト教優遇が廃止された。
- b ネロ帝によってキリスト教徒が迫害された。
- c ニケーア公会議が開催された。

- ① a → b → c ② a → c → b ③ b → a → c
- ④ b → c → a ⑤ c → a → b ⑥ c → b → a

(4) 下線部ウ)に関連して、シャープール1世が捕虜としたローマ皇帝として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 9

- ① カラカラ帝 ② ウァレリアヌス帝
- ③ ハドリアヌス帝 ④ ネルウァ帝

(5) 下線部エ)に関連して、グプタ朝に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 10

- ① プルシャプラを都とした。
- ② チャンドラグプタ2世の時代に最盛期となった。
- ③ ヘレニズム文化の影響を受けたガンダーラ美術がおこった。
- ④ タージ=マハルが建てられた。

(6) 下線部オ)に関連して、グプタ朝の時代にインドを訪れた中国の僧と、その旅行記の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 11

- ① 玄奘 - 『仏国記』 ② 玄奘 - 『南海寄帰内法伝』
- ③ 法顕 - 『仏国記』 ④ 法顕 - 『南海寄帰内法伝』

(7) 下線部カ)に関連して、東南アジアで受容された宗教に関する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選べ。

12

- ① タイ人の王朝であるスコータイ朝では、上座部仏教が信仰された。
- ② ビルマのパガン朝では、上座部仏教が信仰された。
- ③ スマトラ島に成立したアチェ王国では、ヒンドゥー教が信仰された。
- ④ ジャワ島のシャイレンドラ朝では、仏教寺院のボロブドゥールが造営された。

II

(配点 36)

次の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

〔解答番号 ～ 〕

ドーヴァー海峡を隔てて隣り合うイギリスとフランスは、古代にはともにローマの支配を受けた。ローマ帝国末期から^{ア)}ゲルマン人の大移動が始まると、ガリア（ほぼ今日のフランスにあたる）北部にはフランク人が、大ブリテン島にはアングロ=サクソン人が移動し、建国した。フランク人が建てた^{イ)}フランク王国は西ヨーロッパ中世世界の形成に大きな役割を果たしたが、9世紀には東・西フランクとイタリアに分裂した。

フランク王国が分裂した頃から、西ヨーロッパでは外部勢力の侵入に見舞われるようになった。外部勢力のうちゲルマン人の一派に属する^{ウ)}ノルマン人は、8世紀後半からヨーロッパ各地に進出した。10世紀初めには、ロロが率いるノルマン人の一派が北フランスに上陸し、ノルマンディー公国を建てた。11世紀になると、ノルマンディー公ウィリアムがイングランドを征服し、ウィリアム1世としてノルマン朝を開いた。これをノルマン=コンクエストという。

西フランク（フランス）で10世紀末にカロリング朝が断絶すると、^{エ)}カペー朝が開かれた。当初カペー朝の王権は弱かったが、12世紀頃から王権は伸張した。一方イギリスでは、ノルマン朝断絶後、フランス西部を領有するアンジュー伯がヘンリ2世として^{オ)}プランタジネット朝を開いた。

14世紀前半、フランスではカペー朝が断絶し、ヴァロワ朝が成立した。これに対し、イギリス国王がフランス王位継承権を主張し、両国の間で^{カ)}百年戦争が始まった。この頃の西ヨーロッパでは、気候が寒冷化し、凶作や黒死病（ペスト）の流行、戦乱などによって農業人口が激減して^{キ)}封建社会の解体が進んだ。労働力不足により農民の地位は向上したが、領主が農民への束縛を再び強めようとする中、農民は^{ク)}農民一揆を起こしてこれに抵抗した。

15世紀半ばになると、英仏両国の間で1世紀以上続いた百年戦争が終結した。勝利したフランスでは、シャルル7世のもとで中央集権化が進展した。一方イギリスでは、^{ケ)}バラ戦争とよばれる内乱が起こり、15世紀後半に新しい王朝が成立した。

(1) 下線部^{ア)}に関連して、ゲルマン人に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① ブルグンド人は、パンノニアに建国した。
- ② ランゴバルド人は、北アフリカに建国した。
- ③ ゲルマン人と西ローマ帝国の連合軍は、カタラウヌムの戦いでフン人に勝利した。
- ④ カエサルは、古ゲルマン社会を記した『ゲルマニア』を著した。

(2) 下線部イ)に関連して、フランク王国に関する次のa～cの出来事を年代の古い順に並べた場合、最も適当なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 14

- a クローヴィスがアタナシウス派に改宗した。
- b ピピン（小ピピン）がラヴェンナ地方を教皇に寄進した。
- c トゥール・ポワティエ間の戦いでイスラーム勢力を破った。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
- ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

(3) 下線部ウ)に関連して、ノルマン人に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 15

- ① ノルマン人の一派は南イタリアとシチリア島に侵入し、サルデーニャ王国を建てた。
- ② デーン人のテオドリック大王は、イングランドを征服した。
- ③ ノルマン人の一派（ルーシ）の首領エグバートは、ノヴゴロド国を建てた。
- ④ ノルマン人の居住地には、デンマーク王国やスウェーデン王国などが建てられた。

(4) 下線部エ)に関連して、カペー朝の国王に関する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選べ。 16

- ① ユーグ=カペーによって、カペー朝が開かれた。
- ② フィリップ2世によって、ルブルックがモンゴル高原へ派遣された。
- ③ ルイ9世は、異端のカタリ派（アルビジョワ派）を制圧した。
- ④ フィリップ4世は、教皇庁をアヴィニオンに移した。

(5) 下線部オ)に関連して、プランタジネット朝に関する次の文中の空欄 ア ・ イ に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

17

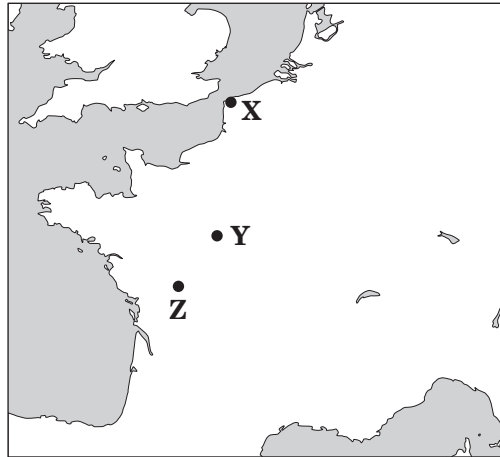
ア の治世期にはシモン=ド=モンフォールが反乱を起こし、1265年にイギリス議会の起源となる議会が招集された。また、イ の治世期の1295年には模範議会が招集された。

- ① ア－ヘンリ3世 イ－エドワード1世
- ② ア－ヘンリ3世 イ－エドワード3世
- ③ ア－ジョン王 イ－エドワード1世
- ④ ア－ジョン王 イ－エドワード3世

(6) 下線部**カ**)に関連して、百年戦争に関する次のa・bの説明と、それに当てはまる地図中のX～Zの都市の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

18

- a この都市はイギリス軍に包囲されたが、ジャンヌ=ダルクがその包囲を破った。
- b この都市は、百年戦争後もイギリス領にとどまった。



- ① a - X b - Y
- ② a - X b - Z
- ③ a - Y b - X
- ④ a - Y b - Z

(7) 下線部**キ**)に関連して、封建社会の解体に関する記述a・bの正誤の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

19

- a イギリスでは、農奴がユンカーといわれる独立自営農民に成長した。
- b 火砲の発明などによって戦術が変化し、騎士が没落した。

- ① a - 正 b - 正
- ② a - 正 b - 誤
- ③ a - 誤 b - 正
- ④ a - 誤 b - 誤

(8) 下線部ク)に関連して、農民一揆に関する次の文中の空欄 **ウ** ・ **エ** に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 **20**

イギリスでは、1381年に **ウ** を思想的指導者とする **エ** が起こったが、鎮圧された。

- ① **ウ**－ウィクリフ **エ**－ジャックリーの乱
- ② **ウ**－ウィクリフ **エ**－ワット＝タイラーの乱
- ③ **ウ**－ジョン＝ボール **エ**－ジャックリーの乱
- ④ **ウ**－ジョン＝ボール **エ**－ワット＝タイラーの乱

(9) 下線部ケ)に関連して、1485年にイギリスで開かれた王朝と、その王朝の初代国王の組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **21**

- ① テューダー朝－ヘンリ7世 ② テューダー朝－ヘンリ8世
- ③ スチュアート朝－ヘンリ7世 ④ スチュアート朝－ヘンリ8世

Ⅲ

(配点 36)

次の(A)(B)の文を読み、(1)～(9)の問いに答えよ。

[解答番号 22 ～ 30]

(A) 18世紀後半、清にとって欧米諸国のうち最大の貿易相手国であった^{ア)}イギリスは、貿易条件の改善を清に求めたが、清はこれを拒否した。この頃、中国茶の需要が増大して輸入超過に苦しんだイギリスは、状況を打開するために19世紀初めからインド産のアヘンを中国に運ぶ三角貿易を始めた。清ではアヘン吸飲の習慣が広がって社会問題となり、欽差大臣に任じられた林則徐がアヘン貿易を厳禁した。これに対してイギリスはアヘン戦争を起こし、敗北した^{イ)}清は欧米諸国と不平等条約を結んだ。アヘン戦争後、重税などに苦しんだ民衆は各地で反乱を起こした。このうち、^{ウ)}太平天国は勢力を拡大したが、アロー戦争終結後に鎮圧された。その後、清は国内秩序の再建に取り組み、^{エ)}同治帝の治世期には富国強兵をはかる運動が展開された。19世紀末になると、^{オ)}朝鮮をめぐる対立から日清戦争が起こったが、清は敗北した。

(1) 下線部^{ア)}に関連して、清の対外貿易に関する次の文中の空欄 ア ・ イ に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 22

清では、ア の治世期の1757年にヨーロッパ船の来航が広州1港に制限された。1792年にイギリスから清に派遣された イ は自由貿易を要求したが、謁見した ア はこれを拒否した。

- | | | | |
|--|--|--|---|
| ① ア －雍正帝 | イ －ラクスマン | ② ア －雍正帝 | イ －マカートニー |
| ③ ア －乾隆帝 | イ －ラクスマン | ④ ア －乾隆帝 | イ －マカートニー |

(2) 下線部^{イ)}に関連して、アヘン戦争後に清が欧米諸国と結んだ条約に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 23

- ① アヘン戦争の講和条約である南京条約により、清は南京など5港を開港した。
- ② 清は、アメリカ合衆国と黄埔条約を結んだ。
- ③ 清は、フランスと望厦条約を結んだ。
- ④ アヘン戦争の講和条約の追加条約として、清は虎門寨追加条約を結んだ。

(3) 下線部^{ウ)}に関連して、太平天国に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 24

- ① 維新会という宗教結社を組織した洪秀全が指導者となった。
- ② 太平天国軍は、北京を占領して天京と改称した。
- ③ 太平天国は、纏足の廃止や天朝田畝制度を打ち出した。
- ④ 漢人官僚が組織した義勇軍である常勝軍が、太平天国鎮圧に協力した。

(4) 下線部**工**)に関連して、この運動のよび名と、この運動のスローガンの組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 25

- ① 西漸運動－「中体西用」 ② 西漸運動－「扶清滅洋」
 ③ 洋務運動－「中体西用」 ④ 洋務運動－「扶清滅洋」

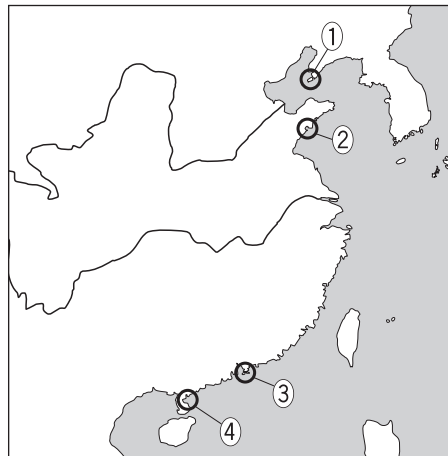
(5) 下線部**オ**)に関連して、近代の朝鮮に関する次のa～cの出来事を年代の古い順に並べた場合、最も適当なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 26

- a 江華島事件が起こった。
 b 壬午軍乱が起こった。
 c 第1次日韓協約を結んだ。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
 ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

(B) 清が日清戦争に敗北したことをきっかけとして、19世紀末に、カ)列強は中国における利権獲得競争に乗り出した。清では国家の存亡に対する危機感が高まり、キ)政治改革をめざす動きが展開された(戊戌の変法)が、保守派のクーデタによって失敗に終わった。列強による中国分割が進行するのに伴って清では排外運動が激化したが、義和団事件後に保守的・排外的な傾向は後退して、ク)光緒新政とよばれる改革が行われた。一方、華僑や留学生らの間では清朝の打倒をめざす革命運動が盛んになった。1911年、清が幹線鉄道の国有化をはかると、地方の有力者は反発し、ケ)辛亥革命が始まった。

(6) 下線部**カ**)に関連して、フランスが中国から租借した地域として最も適当なものを、次の地図中の①～④の中から1つ選べ。 27



- (7) 下線部キ)に関連して、戊戌の変法に関する次の文中の空欄 **ウ** ・ **エ** に当てはまる語の組み合わせとして最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 **28**

中国では、 **ウ** にならった改革がめざされ、公羊学派の **エ** が改革を進めた。

- ① **ウ**－明治維新 **エ**－康有為 ② **ウ**－明治維新 **エ**－曾国藩
③ **ウ**－ロシア革命 **エ**－康有為 ④ **ウ**－ロシア革命 **エ**－曾国藩

- (8) 下線部ク)に関連して、光緒新政に関する記述 a ・ b の正誤の組み合わせとして最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 **29**

- a 科挙が廃止された。
b 十月宣言によって国会開設を公約した。

- ① a－正 b－正 ② a－正 b－誤
③ a－誤 b－正 ④ a－誤 b－誤

- (9) 下線部ケ)に関連して、辛亥革命に関する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **30**

- ① 武昌蜂起が発端となって始まった。 ② 瑞金で中華民国の建国が宣言された。
③ 孫文が臨時大総統に就任した。 ④ 清朝最後の皇帝である宣統帝が退位した。

IV (配点 30)

次の(1)～(10)の問いに答えよ。

[解答番号 ～]

(1) 古代の地中海東岸では、アラム人やフェニキア人などのセム語系民族が交易で活躍した。アラム人とフェニキア人に関する記述 a・b の正誤の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

- a アラム人はダマスカスを拠点とし、内陸都市を結ぶ中継貿易で活躍した。
b フェニキア人はシドンやティルスなどの都市国家を建設し、地中海貿易で活躍した。

- ① a - 正 b - 正 ② a - 正 b - 誤
③ a - 誤 b - 正 ④ a - 誤 b - 誤

(2) 古くからユーラシアの東西を結ぶ交易路として「草原の道」や「オアシスの道」が利用された。「オアシスの道」に関する次の文中の空欄 ・ に当てはまる語の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

「オアシスの道」を利用して中国から西方に が運ばれたことから、「オアシスの道」は「 の道」ともよばれる。「オアシスの道」のルート上にある中央アジアのオアシス都市では、イラン系の が東西交易で活躍した。

- ① **ア**-陶磁器 **イ**-ソグド人 ② **ア**-陶磁器 **イ**-ベルベル人
③ **ア**-絹 **イ**-ソグド人 ④ **ア**-絹 **イ**-ベルベル人

(3) イスラム世界が形成されると、ムスリム商人が交易で活躍し、イスラム教の伝播^ばにも貢献した。ムスリム商人に関する記述として誤っているものを、次の①～④の中から1つ選べ。

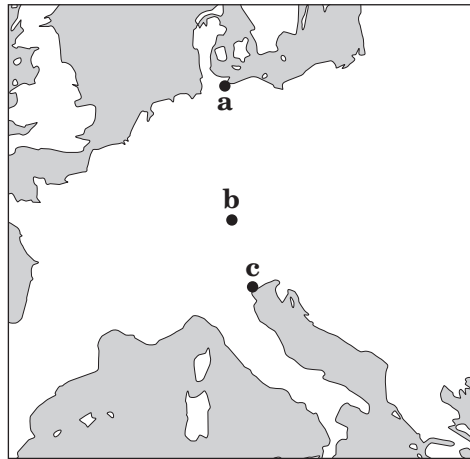
- ① ムスリム商人は、街道沿いに設けられたキャラヴァンサライとよばれる隊商宿を利用した。
② アイユブ朝やマムルーク朝の時代には、カーリミー商人とよばれるムスリム商人団が活躍した。
③ ムスリム商人は「海の道」を利用した交易にも進出し、ジャンク船とよばれる三角帆を備えた船を利用した。
④ ムスリム商人は、マリンディやモンバサなどのアフリカ東岸の港市に住み着いた。

(4) アフリカでは、ラクダを利用するようになってから地中海沿岸からサハラ砂漠をこえて西アフリカにいたる交易路が発展した。西アフリカでは、サハラ産の岩塩と西アフリカ産の金などを交換する交易が行われ、さまざまな王国が栄えた。サハラ交易によって栄えた西アフリカの王国として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 34

- | | |
|-----------|---------|
| ① モノモタバ王国 | ② ガーナ王国 |
| ③ アクスム王国 | ④ クシュ王国 |

(5) 中世ヨーロッパの商業に関する次の文中の空欄 ウ ・ エ に当てはまる都市の地図中の組み合わせとして最も適当なものを、下の①～④の中から1つ選べ。 35

ドイツでは、ハンブルクやハンザ同盟の盟主である ウ などが海産物や木材、穀物などの生活必需品を取引した。また、十字軍の影響で遠隔地貿易が発展し、エ やピサなどの都市は東方貿易（レヴァント貿易）によって香辛料や宝石などの奢侈品を取引した。



- | | |
|----------------|----------------|
| ① ウー a エー b | ② ウー a エー c |
| ③ ウー b エー c | ④ ウー c エー a |

(6) コロンブスの航海以降、アメリカ大陸とヨーロッパの間ではさまざまなものが交換され、それぞれの地域の生活に変化を与えた。これを「コロンブスの交換」という。アメリカ大陸からヨーロッパにもたらされたものの組み合わせとして最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 36

- | | |
|--------------|-------------|
| ① コーヒーーオリーヴ | ② コーヒーートマト |
| ③ ジャガイモーオリーヴ | ④ ジャガイモートマト |

(7) 明代には、中国に対する朝貢貿易を促すため、鄭和が南海諸国遠征を行った。鄭和に南海諸国遠征を命じた皇帝に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

37

- ① 靖難の役によって即位した。
- ② 張居正を登用して財政の再建をはかった。
- ③ 土木の変でオイラトの捕虜となった。
- ④ 中書省を廃止した。

(8) 近世になると、ヨーロッパ諸国は海外に進出し、各地に交易の拠点を築いた。ヨーロッパ諸国の海外進出に関する次のa～cの出来事を年代の古い順に並べた場合、最も適当なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。 **38**

- a イギリスはオランダからニューアムステルダムを奪い、ニューヨークと改称した。
- b ポルトガルがゴアを占領した。
- c スペインがマニラを建設した。

- ① a→b→c ② a→c→b ③ b→a→c
- ④ b→c→a ⑤ c→a→b ⑥ c→b→a

(9) イギリスは奴隷貿易によって莫大な利益をあげたが、やがて奴隷貿易は禁止された。イギリスで奴隷貿易が禁止された時期として最も適当なものを、次の年表中の①～④の中から1つ選べ。 **39**

①
1707年 大ブリテン王国の成立
②
1775年 アメリカ独立戦争が始まる
③
1849年 航海法が廃止される
④

(10) 保護貿易とは、国内産業を保護するため、国家が貿易に介入することである。保護貿易に関する記述として最も適当なものを、次の①～④の中から1つ選べ。 **40**

- ① イギリスのアダム＝スミスによって保護貿易が提唱された。
- ② ドイツのリストは保護貿易を主張し、ドイツ関税同盟の結成に尽力した。
- ③ アメリカ合衆国の南部は、保護関税政策と連邦主義を主張した。
- ④ 世界恐慌対策として、フランスはスターリング＝ブロックを形成した。